

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年12月27日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月27日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 備考 |
|-----|-----|--|------|----|
| 1 | 1号機 | 制御棒駆動水圧系駆動水加熱器制御盤において、「CRD駆動水ポンプ出口温度高」「CRD駆動水加熱器出口温度高」警報の発生が認められたため、原因調査・対策検討。 | GⅢ | |
| 2 | 3号機 | 原子炉建屋天井クレーン配電盤内漏電しゃ断器において、動作不良(操作レバーを「切から入」状態にしても「入」状態にならず)が認められたため、当該漏電しゃ断器を交換。 | GⅢ | |